

平成 22 年 4 月 19 日現在

研究種目：基盤研究 (B)

研究期間：2007 ～ 2010

課題番号：19320060

研究課題名 (和文) 役割語の理論的基盤に関する総合的研究

研究課題名 (英文) A comprehensive study of the theoretical basis of role languages

研究代表者

金水 敏 (KINSUI SATOSHI)

大阪大学・大学院文学研究科・教授

研究者番号：70153260

研究代表者の専門分野：国語学・言語学

科研費の分科・細目：言語学・言語学

キーワード：役割語 ステレオタイプ 心理言語学 社会言語学

1. 研究計画の概要

「役割語」とは、ステレオタイプの人物像と、心理的連合によって結びつけられたスピーチスタイルのヴァリエーションのことを指す。本研究では、(1)「役割語の認知とその発達」(2)「役割語の対照言語学的研究」(3)「役割語を巡る作品と享受者のインタラクション」(4)「日常談話における役割語の運用」の諸点を明らかにするために、(a)「幼児・児童の役割語的知識に関する心理実験と、それに基づく役割語習得メカニズムの理論化」(b)「対照研究の理論的基盤の整備」(c)「ポピュラーカルチャー作品における役割語表現の機能に関する基礎研究」(d)「日常談話におけるキャラ語尾と発話キャラクターの関連に関する研究」(e)「国際的研究ネットワークの構築」の 5 つの課題を進めていく。併せて、本研究の遂行を通して、日本語教育を初めとする言語教育、国語教育、翻訳論、文学研究等の隣接領域へも応用的貢献への方策も探求していく。

2. 研究の進捗状況

(1) 役割語の認知・発達に関する心理調査については、実験方法をほぼ決定し、準備作業にある。パソコンにアニメ・音声を伴う刺激材料を作成中である。音声による役割語の刺激を聞いて、アニメの人物を選択するというもので、幼児および成人を対象とし、平成 22 年度中にパイロット調査に入る予定。

(2) 対照研究および国際交流に関しては日本語と英語、韓国語、ドイツ語、スペイン語等の対訳資料 (マンガ、アニメ、映画等) を収集し、文字起こし作業を進行中であり、一部

研究成果を論文および口頭発表として公表している。また、現在までにマレーシア、韓国で講演、シンポジウムを行った。さらに、英文による論文を海外投稿済みで、編集部によりすでに受理されている。

(3) 役割語を巡る作品と享受者のインタラクションに関する理論的研究としては、キャラクターに関する研究書・研究論文を収集、整理しながら、役割語の説明に適した新しいキャラクター理論を構築中であり、論文執筆の予定である。この研究によれば、キャラクターとは属性による仮想的な人格像と定義できるが、役割語とはまず社会的グループ (性別、年齢・世代、階層・職業、人種・国籍等) と話し方との対応であり、さらに個人的属性としての性格・コミュニケーション・パターンと言語表現の変異が対応を見せる事も有りうることを明らかにした。

(4) 日常談話における役割語の運用に関しては、性差や年齢、また臨時的役割について、キャラ語尾を中心に変異が見られることを明らかにし、その実態調査が進んでいる。

3. 現在までの達成度

③やや遅れている。

(理由)

役割語の認知・発達に関する心理調査は若干遅れているが、これは担当の連携研究者の家庭の事情 (出産・育児等) によるもので、現在は研究ペースが回復している。

その他の事項に関しては、概ね順調に達成されている。とくに英文論文の執筆・投稿については、当初の計画を越えて進展している

ことが認められる・全体としては、遅れている部分もあるものの、順調な達成を見ていると言える。

4. 今後の研究の推進方策

本年度中に心理調査のパイロット調査を推進・完了の予定である。また平成 22 年度は最終年度に当たるため、年度末近くに公開シンポジウムを行う予定である。また、平成 21 年度に非公刊論文集を編集・発行したが、平成 22 年度には公刊論文集を発行する予定である。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 16 件)

①金水 敏、「言と文の日本語史」、『文学』、8-6、2-13 頁、2007、査読無

[学会発表] (計 21 件)

①金水 敏、「役割語研究の現状」、役割語研究会シンポジウム、2010 年 2 月 20 日、江原大学校人文大学

[図書] (計 6 件)

①中村桃子、金水 敏、熊谷滋子、因 京子、水本光美、佐藤響子、岡本成子、マリイ クレア、宇佐美まゆみ、斉藤正美、丹羽雅代、林 礼子、世界思想社、『ジェンダーで学ぶ言語学』、2010、35-49 頁

②伊藤公雄、金水 敏、吉村和真、山中千恵、梁仁實、ベティーナ・ギルデンハルト、臨川書店『マンガの中の他者』、2008、(金水) 223-227 頁、62-95 頁

③金水 敏、定延利之、勅使河原三保子、鄭惠先、吉村和真、トーマス・マーチン・ガウバッツ、依田恵美、衣畑智秀、楊昌洙、山口治彦、くろしお出版、『役割語研究の地平』2007、(金水)193-210 頁、(定延) 27-48 頁、(勅使河原) 49-69 頁、(鄭) 71-93 頁、吉村(吉村)109-121 頁、(山口) 9-25 頁

[その他]

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/~kinsui/yakuwarigo.htm>

<http://skinsui.cocolog-nifty.com/sklab/>